

申請番号

--

全剣連称号・段位様式第 5 号

平成 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣 道

2. 居合道

3. 杖 道

錬士 受審申請書 (本人用)

*該当するものに○印をする。

(申請都道府県剣道連盟) **東京都剣道連盟**

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

	フリガナ		フリガナ		
1 受審者氏名	<table border="1"><tr><td></td></tr></table>		印	(旧姓) <table border="1"><tr><td></td></tr></table>	

2 生年月日	年 月 日 生	年齢 満 歳
--------	---------	--------

3 性 別	男 ・ 女
-------	-------

4 取得称号・段位	段 位	段
取得 年 月	年	月
登録 県 名	登録県名	

5 全剣連番号	<table border="1"><tr><td></td></tr></table>	

6 住 所	〒 <table border="1"><tr><td></td></tr></table>	

7 電話番号	<table border="1"><tr><td></td></tr></table>		携帯番号	<table border="1"><tr><td></td></tr></table>	

8 職 業	<table border="1"><tr><td></td></tr></table>	

9 全剣連社会体育 中級認定年月	平成 年 月 認定
---------------------	-----------

※認定者のみ記入。

申請番号

全剣連称号・段位様式第 5 号

平成 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

- ① 剣 道
2. 居合道
3. 杖 道

錬士 受審申請書 (本人用)

*該当するものに○印をする。

(申請都道府県剣道連盟) 東 京 都 剣 道 連 盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則 [第 1 1 条第 1 項] に基づき、
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

	フリガナ		フリガナ
1 受審者氏名	トウキョウケンイチ 東京 剣 一 印	(旧 姓)	
2 生 年 月 日	45 年 3 月 24 日 生	年 齡 満	45 歳
3 性 別	男 ・ 女		
4 取得称号・段位	段 位 6 段		
取得 年 月	24 年 5 月		
登 録 県 名	登録県名 東京		
5 全剣連番号	3 5 8 7 4 3 2		
6 住 所	〒105-0004 港区新橋4-24-2		
7 電話番号	03-5405-2166	携帯電話	090-0000-0000
8 職 業	自 営 業		
9 全剣連社会体育 中級認定年月	平成 25 年 8 月 認定		
※認定者のみ記入			

特例錬士

1. 剣 道
2. 居合道
3. 杖 道

*該当するものに○印をする。

錬士 受審申請書 (本人用)

(申請都道府県剣道連盟) **東京都剣道連盟**

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則[第11条第2項(五段受有者)]に
基づき、道錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

	フリガナ	フリガナ
1 受審者氏名	印	(旧姓)
2 生年月日	年 月 日生	年齢満 歳
3 性別	男 ・ 女	
4 取得 段 位	段 位	五 段
取得 年 月	年 月	
登録 県 名	登録県名	
5 全剣連番号		
6 住 所	〒	
7 電話番号		携帯番号
8 職 業		
9 賞罰の有無		
10 全剣連社会体育 中級認定年月 ※認定者のみ記入。	平成 年 月 認定	

鍊士小論文 原稿用紙記載での留意事項

- ① 市販 B 4 縦書き四〇〇字詰め原稿用紙使用
- ② 一〃四行目表題と登録都道府県・氏名記入
- ③ 五行目二段目よりお書きください。
- ④ 二枚の原稿用紙 右上ホツチキスで止める
- ⑤ 手書きによる自筆 鉛筆書きは不可
鉛筆またはシャープペンシル書きは不可
- ⑥ 左の凡例を参照してください。

[illegible]

申請番号

全剣連称号・段位様式第 4 号

平成 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣 道

2. 居合道

3. 杖 道

教士 受審申請書 (本人用)

※ 試験会場

*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者除く）は
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟)

東京都剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

フリガナ	
印	(旧姓)

(旧姓)

フリガナ

2 生年月日

年	月	日	生	年齢	満	歳
---	---	---	---	----	---	---

3 性 別

男 ・ 女

4 取得称号・段位

取得 年 月

登録 県 名

称 号	錬 士	段 位	段
年 月		年 月	
登録県名		登録県名	

顔写真を貼って
から提出してく
ださい
(3 cm × 4 cm)

5 全剣連番号

6 住 所

〒

7 電話番号

	携帯番号	
--	------	--

8 職 業

現職		前職	
----	--	----	--

※出来るだけ具体的にお書きください。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育
上級認定年月

平成	年	月	認定
----	---	---	----

※上級認定者のみ記入

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

申請番号

全剣連称号・段位様式第 4 号

平成 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

教士 受審申請書 (本人用)

① 剣 道

2. 居合道

3. 杖 道

*該当するものに○印をする。

※ 試験会場

東 京

※社会体育上級認定者（追認者除く）は
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) 東 京 都 剣 道 連 盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則 [第 1 1 条第 1 項] に基づき、
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受 審 者 氏 名

トウキョウケンイチ

東 京 剣 一 印

(旧姓)

2 生 年 月 日

4 5 年 3 月 2 4 日 生

年 齢 満 4 5 歳

3 性 別

男 ・ 女

4 取得称号・段位

称 号 錬 士 段 位 7 段

取得 年 月

1 3 年 5 月

1 8 年 5 月

登 録 県 名

登録県名

東 京

登録県名

東 京

5 全剣連番号

3 5 8 7 4 3 2

顔写真を貼って
から提出してく
ださい
(3cm×4cm)

6 住 所

〒105-0004

港区新橋4-24-2

7 電話番号

03-5405-2166

携帯電話

090-0000-0000

8 職 業

現職

会社員

前職

※出来るだけ具体的にお書き下さい。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育
上級認定年月

平成 2 5 年 1 0 月 認定

※上級認定者のみ記入

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

○ 東京都剣道大会 2 位

○ 国民体育大会出場

【1 時限目】 試験時間 13 : 30～14 : 20 (50 分)

1 指導法

- (1) 「剣道の理念」「剣道修錬の心構え」「剣道指導の心構え」
- (2) 「指導法講習における〔重点事項〕」
- (3) 木刀による剣道基本技稽古法の「指導上の留意事項」

* 参考資料 [剣道指導要領]

[剣道講習会資料] (平成 24 年 4 月 1 日発行)

(注) ・参考資料は、全日本剣道連盟発行のもの、以下同じ。

出題は参考資料を基にし、回答は選択式、○×式などによる。

2 試合・審判

- (1) 「有効打突」「禁止行為」「審判」
- (2) 「審判法講習における〔重点事項〕」
- (3) 「審判員の心得」

* 参考資料 [剣道試合・審判規則、同細則] (平成 24 年 4 月 1 日施行)

[剣道試合・審判・運営要領の手引き] (平成 19 年 3 月 14 日発行)

[剣道講習会資料] (平成 24 年 4 月 1 日発行)

出題は参考資料を基にし、回答は選択式、○×式などによる。

【2 時限目】 試験時間 14 : 30～15 : 20 (50 分)

1 日本剣道形

- (1) 「日本剣道形講習における〔重点事項〕」、「日本剣道形の審査上の着眼点」
- (2) 「太刀の形四本目」および「小太刀の形三本目」

* 参考資料 [日本剣道形解説書] (昭和 56 年 12 月 7 日制定)

[剣道講習会資料] (平成 24 年 4 月 1 日発行)

出題は参考資料を基にし、回答は選択式、○×式などによる。

2 称号・段位

- (1) 「審査員の責務」
- (2) 「段位実技審査の着眼点」

* 参考資料 [称号・段級位審査規則、同細則、称号・段位審査実施要領]

(平成 28 年 4 月 1 日施行)

出題は参考資料を基にし、回答は選択式、○×式などによる。

3 健康・安全 下記の 2 問中 1 問を出題

- (1) 熱中症の種類、症状および予防対策
- (2) 剣道用具の安全管理

* 参考資料 [剣道医学 Q & A (第 2 版 第 3 刷)] (平成 24 年 2 月 1 日発行)

[剣道講習会資料] (平成 24 年 4 月 1 日発行)

[剣道社会体育教本「改訂版」] (平成 21 年 4 月 1 日発行)

回答は記述式による。

【3 時限目】 試験時間 15 : 30～16 : 30 (60 分)

小論文 下記の 2 問中 1 問を出題 (約 700 字程度)

- (1) 剣道における指導のねらい
- (2) 剣道指導者としてのあり方

* 参考資料 [剣道指導要領]